

貸切バス 新型コロナウイルス感染防止対策



観光事業部 貸切課
2021年1月8日更新

バス車内の感染防止対策①

■ エアロピュア（空間除菌消臭装置）の設置

深紫外線LEDと光触媒フィルターで菌やウイルスのDNAを変化させ増殖を抑制し、悪臭の原因物質・アレル物質を分解、空気感染のリスクを抑えます。**このエアロピュアは新型コロナウイルスに対する有効性も確認されています。**（2020年5月に宮崎大学にて行われた実験の検証結果）



【製造】

日機装株式会社

【除菌・消臭のしくみ】

- 1.DUV-LEDフィルター
深紫外線により菌・ウイルス・カビを除菌する
- 2.アルミ不織布光触媒フィルター
空気中のちり・水分などに付着している菌・ウイルスを捕捉し、除菌する
- 3.エキスパンド光触媒フィルター
悪臭の原因物質・アレル物質の分解、および除菌を行う

バス車内の感染防止対策②

- キノシールド（抗ウイルス抗菌コーティング）の施工
酸化チタンにより、菌・ウイルスの分解スピードをUP、菌・ウイルスを無害化し、接触感染のリスクを最小化しております。



【抗ウイルス・抗菌剤に使用している成分について】

1.酸化チタン (TiO₂)

紫外線を受けると化学反応を起こす光触媒です。光を浴びることでウイルスや菌を水と二酸化炭素に酸化させて分解する効果があります。酸化力は非常に強く、同じようにウイルスや菌を酸化分解する塩素の約3倍の分解力があるといわれています。

2.銀イオン (Ag⁺)

微生物などの下等生物に対して抗ウイルス・抗菌性があり、極微量で細胞の活動を奪います。

3.プラチナ (Pt)

還元作用があり、有毒な排ガス浄化として自動車のマフラーにも触媒として使用されています。プラチナは、金属類の中でもゴールドと同様に厚生労働省により食品添加物としても認められており、摂取しても体内に吸収されることはありません。

バス車内の感染防止対策③

■ 車内の消毒

一運行ごとに客席、手すり等の消毒を行っております。

■ 自動消毒液噴霧器の設置

手指消毒用に乗降口に設置しております。手を触れることなくアルコール消毒をすることが可能です。

■ 非接触型体温計の積込

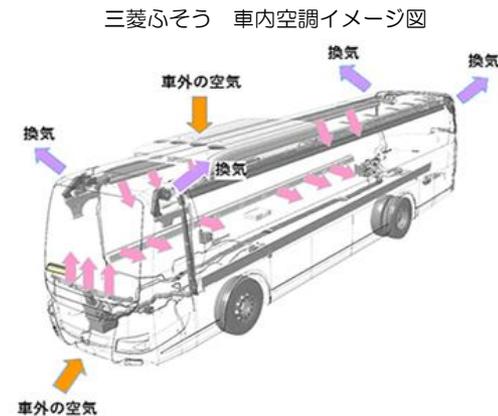
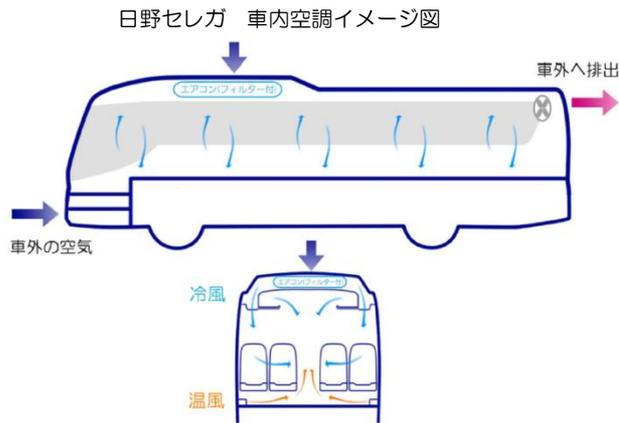
運行に際してお客様からの要望に応じて非接触型体温計の積込、ご利用が可能です。



バス車内の換気①

■ 運行中「外気導入モード」を使用して換気を実施しております。

前方と屋根上のエアコンから新鮮な空気を取り入れることで、5分程度で車内の空気が入れ替わります。



※各メーカーの現行モデルの社内換気能力に関する公開情報

日野（動画あり）<https://www.hino.co.jp/corp/news/2020/20200702-002655.html>

三菱（動画あり）https://www.mitsubishi-fuso.com/oa/jp/information/COVID-19_measure_sightseeing_bus/index.html

バス車内の換気②

- 運行途中の休憩時には、乗降口・一部客席窓を開けて換気を行います。お客様からのご要望があれば、窓を開けた状態での運行も可能です。



乗務員の感染防止対策①

■ 従業員の検温

営業所の入口にタブレット型の温度検知システムを設置しております。顔認証システムにより、各従業員の毎日の体温を記録しております。体温が高い場合は異常を本人または監視者に伝えます。



乗務員の感染防止対策②

■ 出社前・点呼時の健康管理の実施

点呼場では運行管理者とドライバーの間にビニールシートを設置し、飛沫等による接触を防止しております。

■ 乗務員のマスク着用義務付け



乗務員の感染防止対策③

■ 事務所毎日の清掃・消毒

手で触れる頻度が高いドアノブ・受話器・机の上などを重点的に消毒実施しております。

■ 乗務前・休憩中の手洗いうがいの実施

